

あだち放課後子ども教室【足立区】

活動場所	学校内	学校外
	○	
開催日数	約 150 日／年間	
参加人数	約 50 人／1 日平均	
活動の特徴	自由活動型 ○	プログラム活動型 ○
学習活動の特徴	自主学習 ○	学習プログラム
学童クラブとの連携	校内交流型 連携型（校内交流型を除く）	

■主な活動場所

区立小学校の校庭、専用教室、学校図書館など

■開催日

月～金 授業終了後～17:00

（対象学年、時間等は学校により異なる）

■参加対象

当該小学校に在学し、事前に登録した児童

■申込み手続き

学校を通じて配布する登録申込書による

活動紹介

「あだち放課後子ども教室」は、平成19年度に6校で開設し、平成22年度からは区内の全ての小学校（67校）で実施している。地域の方々が安全管理員（以下、スタッフ）として活動を見守る中、校庭や体育館、教室や図書室で、子どもたちは自由遊びや自主学習、読書などをしている。

また、各実行委員会の工夫や地域の方々の協力、教育委員会が委託する足立区生涯学習振興公社（以下、公社）の支援により、折り紙や手芸、スポーツスタッキングなどの体験プログラムを行っている。



工作教室 作品で遊ぶ様子

コーディネーターや地域の方々などの参加について

- 採用・募集 コーディネーターは、公社の職員が担当。
- スタッフは、実行委員会が募集及び選任する。また、公社が広報紙やHP、チラシ等によりスタッフ募集の支援をしている。

■配置人数 会場数により5～8人（最大4箇所） ※実施状況により増員

■運営体制 各小学校の地域の方々やPTAを中心に実行委員会を組織し、年に2回の会議で運営について協議・決定している。また、公社が、実行委員会の事務や教室運営の支援を行っている。

足立区の取組

■全教室数 67教室（区内の全小学校）

■事業目的

小学生の放課後の安全・安心な居場所を確保し、様々な体験・交流活動を通じて、心豊かで健やかに育まれる環境づくりを目的としている。

■事業の成果等

- 安定した活動場所の提供や体験プログラムの内容の充実等により、参加児童の利用満足度が高い。
- 地域の方々がスタッフとして教室を運営し、子どもたちと接することで、自身の喜びや生きがい、生涯学習になっている。